

# 復興支援考え合う

南 三 陸

ニッポンお  
かみさん会 全国フォーラム

全国の旅館や飲食店などの「おかみさん」がこのほど、南三陸ホ  
テル観洋で開かれた。創生ニッポンおかみさ  
ん会の全国フォーラム

組みや震災当時の様子  
を聞きながら、今後の  
支援の在り方などを考  
えた。東日本大震災の風化  
防止や、商売人の力で  
被災地を支援すること  
などを目的に企画され  
たもので、同町では初  
めて開催された。富永照子会長は開会  
のあいさつで、「語り  
部バスで被災地を見せ  
てもらったが、5年が  
たった今も復興はまだ  
まだと感じた。早期復  
興を応援するために  
も、みなさんの事業所  
の従業員を南三陸に連  
れて来てほしい」と  
語った。フォーラムでは、南  
三陸ホテル観洋のおか  
みの阿部憲子さんをは  
じめ、南三陸町を支援  
してきた団体代表ら4  
人が、復興への思いを  
述べた。阿部さんは、震災前  
と現状を知ってもらっ  
たために「語り部バス」  
を始めたことや、仮設  
商店街以外にも、再開  
した店舗が点在してい  
ることを住民に知らせ  
る「てん店マップ」を  
作ったことなどを紹介  
した。マップについては15  
店から始まり、今では  
74店まで増えているこ  
とを例に挙げ、「観光  
は裾野が広い産業で、  
この後も経済効果や交



女性の力を復興にどう生かすか考えた

長4・3キロのうち、建

国道45号気仙沼バイ  
パス沿いを花で飾る  
「花のみち45」の一斉  
植栽が12日に行われ、  
沿線住民やボランティア  
アらがサルビアやジニ  
アなどの苗を植えた。  
22回目の今年も、岩  
月交差点から松川地区  
の平前橋付近までの全  
長4・3キロのうち、建

## 2016年6月14日(火)

# 三陸新報